



地域包括支援センター引野 通信



2015年冬号

編集・発行
福山市地域包括支援センター引野
2015（平成27）年12月発行



2015年「秋」を振り返る

①この秋は地域講座に恵まれましたので、3職種(保健師/社会福祉士/主任介護支援専門員)それぞれが多くの住民さんと出会う事ができ、地域包括支援センター引野がどこにあるのか、お知らせできたと感じています。

たとえば、福山市まちづくり出前講座『介護予防について』、『高齢者の見守り活動のすすめ～私たちにできること～』等テーマに沿って話をさせていただいたり、地域の福祉会主催事業の中で、『心はつらつ元気づくり』と題して、保健師が元気いっぱい話を展開したり…

せつかくの3職種…依頼内容によって職員を調整しています。

②大津野学区では、毎年文化祭に介護相談ブースを作って頂き、地域包括支援センターの取り組みを知ってもらえるよう広報活動を行いました。

③秋号で紹介した、『認知症カフェ ぶらちな』は新しいかたも来て下さるようになり、90分があっという間に感じます。テーブルに座ってお茶を飲みながら、思い思いに会話を展開し、最後の20分間はストレッチやレクリエーションに笑いの花が咲き、帰り際の「あ～楽しかったね」の言葉を聞いて、スタッフも良かったねえと素直に喜んでおります。皆さんも一度いらして下さいね。

④11月14日(土)在宅ケアカフェでは、地域住民さんや、医療、介護、行政関係者が同じテーブルに集い、それぞれの立場で『在宅医療とボランティア』について意見を出し合いました。どのテーブルも盛り上がりを見せ、充実した意見交換となりました。在宅ケアカフェはこれからも続いていきますので、是非ご参加ください。

⑤12月の体力測定にむけて、地域リハビリテーション広域支援センター職員と打ち合わせをしました。今年の体力測定は、昨年より濃い内容になりますよ (*^.*^*)



*ホームページも見て下さいね
『houkatuhikino.rgr.jp』
『包括引野』で検索して下さい。

「地域福祉」について考えてみませんか？

「誰もが、住みなれた地域で生き生きと自立した生活を送る事ができる・・・」
そんな地域を作る為には、助け合いの心を育てる福祉教育やNPO活動、まちづくり、住民活動やボランティア活動等々の地域における多様なサービスや、活動が組み合わさり、連携することが欠かせません。

今回は長浜学区で月2回開催されている「長浜サロン いっぷく」をご紹介します。

「いっぷく」は長浜学区社会教育事業と連動して地域住民の方々と長浜公民館の「人と人の繋がりを大切にしよう」という強い思いから今年度、発足しました。

下の写真をご覧ください (*^.*^*)

開催当日の会場は沢山の参加者で賑わっており、とても楽しそうです。

内容は学習会やスポーツ、歌やゲーム etc・・・と多岐にわたっていますが役員の方の盛り上げもあってとっても賑やか(^.^)
各テーブルでは会話も弾み、参加者のみなさんの楽しそうな笑顔が印象的でした。

ドリンクメニューはコーヒー、紅茶、日本茶など・・・(お菓子付)
地域の中では既になくはない「みんなの喫茶店」として定着しているようです。
申込み不要ですので長浜学区の方は是非、足を運んでみてください (*^.*^*)

【長浜サロン いっぷく】

(日 時) 毎月2回(第2・4木曜日) 13:30~15:30

(場 所) 長浜公民館

(会 費) お茶代として100円 *行事の際には変わることがあります。

(問合せ) 長浜公民館 ☎941-7019

※申し込み不要。



「いっぷく」の大きな
のぼりが目印です♪

和気あいあいと楽しい雰囲気
気で馴染みやすいです。



体操やゲーム、講座など
内容は多岐にわたります。